

真言

発行 宗教法人真言宗豊山派

医王山興福寺大楽院

名誉住職 酒主 明寛
住職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。

雨引山樂法寺にて元朝護摩祈願

一月七日、茨城県雨引山樂法寺にておいて執行された元朝護摩祈禱会においてご祈願をして参りました。

参加した二十名が、元総本山長谷寺化主・真言宗豊山派管長川田聖定猊下と握手。感激のあまり涙を流して喜んだ。
本年も檀信徒各位の安全と安心を心よりご祈念申し上げます。



総本山長谷寺・高野山参拝の旅

五月二十一日～二十三日まで二泊三日で総本山長谷寺・高野山参拝の旅を実施した。総代の渡辺勝康団長、渡辺芳男副団長を中心に二十七名で参拝の旅を満喫した。空海が高野山を開いて千二百年、弘法大師のお力を少しでもいただきたいと大勢の老若男女が奥の院を埋め尽くしていた。お大師様のご廟の前で全員で「般若心経」をお唱えし、下山した。まさに同行二人。総本山長谷寺では、団参十回の小松イク総代が表彰された。また、特別室にてお茶をご馳走になり法話に耳を傾けた。本堂では、各自の供養、祈禱のために大法要を厳修していただいた。ご本尊十一面観世音菩薩の御足にふれ、それぞれ祈願し、満月のような心になったようだ。三室戸寺、醍醐寺、琵琶湖の竹生島にある宝厳寺、観音正寺、長命寺を参拝。天候に恵まれ、全員元気で無事帰還。参加された皆さま本当にありがとうございました。

ミニ 四国八十八箇所霊場

大楽院の境内を利用してミニ八十八箇所霊場建立を計画中です。
開設すると、大勢のお遍路さんで賑わうことでしょう。その日をお待ちいただきました。

総本山長谷寺・室生寺参拝

五月三日、二十一日からの団参に先立って寺族で総本山長谷寺参拝を行った。牡丹の回廊を登り、ご本尊十一面観世音菩薩に触れ、檀信徒の所願成就を祈願した。その後「女人高野」室生寺を参拝。途中で諦めなくなるような石段を登りきると、奥の院に到着。四十二歳の時のお大師様の特別ご開帳中で、またまた所願成就を祈願。実りある参拝となった。



「ふれる空海展」にてお砂ふみ

五月九日、郡山市で開催された空海展にて八十八箇所のお砂ふみを成満。現代に再現した大曼荼羅やふれる空海像も体験し、お大師さまとのご縁を結びました。

医王山興福寺大楽院 役員

代表役員

酒主 秀寛

責任役員

草野 孝

同

芦口 一美

総代

渡辺 勝康

同

渡辺 芳男

同

箱崎 豊

同

小松 イク

同

会沢 節夫

同

猪狩 正久

同

渡辺 好男

同

草野 公雄

同

高野 繁男

同

鈴木 恒男

代表世話人

新妻 久彌

同

橋本 明

同

草野 仁

同

草野 武夫

同

小松 岳生

同

草野 久

同

小野 治久

同

渡部 千秋

同

根本 正勝

同

新妻 孝

同

吉田 紀夫

同

猪狩 芳樹

同

樋口 陽興

同

新妻 則彦

同

渡辺 幸生

同

猪狩 雄男

同

猪狩 義栄

同

小松 信夫

同

関谷 宗久

同

猪狩 一信

同

草野 和治

同

猪狩 三男

同

久保田 明

同

渡辺 良平

同

松本 公一

信徒総代

平成二十七年大施餓鬼会実施要領

- 一期日平成二十七年八月八日（土）
午前十時三十分
- 二会場大楽院本堂
- 三内容法話 十時三十分
法要 十一時 新盆家・総代で先祖
代々塔婆供養、新盆者供養
- 四塔婆申込別紙申込み用紙または電話にて、六月
二十五日（期限厳守）までに大楽院へお
申込みください。
- 五供養料塔婆一本 五千元
- 六塔婆引渡大楽院本院にて
八月八日 午後一時～三時
八月十三日 午前八時～午後四時
- 七申込先大楽院別院
電話 0246-28-3560

新総代に鈴木恒男氏

三月二十六日に移動総代会が開催され、代表世話人の鈴木恒男氏が満場一致で新総代に推挙された。氏は責任感が強く信心深く、また各方面で活躍されており、当山隆昌にも活躍が期待されている。

席上、住職より任命書と記念品が授与された。



ひとくち法話 「塔婆」

卒塔婆とは、供養のために用いる細長い板のことです。卒塔婆は、故人や先祖を供養する追善供養の目的で立てられます。

塔婆を立てることが「善」とされており、「塔婆を立てる＝善を積む」といった行いによって、故人の冥福につながると思われています。また塔婆供養が先祖への善だけでなく、自身の善い行いとしても奨励されています。

そもそも、卒塔婆は古代インドで「仏塔」という意味のサンスクリット語「ストウーバ」を漢訳したものであり、ストウーバ（仏舍利塔）とは釈迦の遺骨を納めた塔で、これが五重塔の起源といわれています。

町では、現在準備宿泊が行われており、帰町の機運が醸成されつつあります。当山においては、庫裏の修繕工事及び本堂の内部補修工事も実施されており、五年ぶりの本院での大施餓鬼会の準備も進めつつあります。

国では平成27年度が最終年の集中復興期間後の復興財源の取り扱いが議論されておりますが、今後ますます厳しい行財政運営を強いられることは間違いなさそうです。

当院では、多くのお檀家さんが来て安らげるお寺づくりに向けて取り組んでいくことが求められてくると感じております。どうかつとにご指導を賜りますようお願いいたします。

これから暑い日が続きます。皆様どうかくれぐれも無理をせず、お体を大切に、そして常にご先祖様に感謝する気持ちを忘れず、一日一日を大切に頑張っていきましょう。

合掌（秀寛）

駐車場舗装寄進 草野 孝氏

このほど、当山開基八百五十年記念として当山責任役員・檀頭の草野孝氏が護摩堂前駐車場を舗装した。氏に対し衷心より深く感謝申し上げます。なお、住職より感謝状並びに記念品、さらには総本山長谷寺化主・真言宗豊山派管長 加藤精一猊下より賞状並びに記念品が贈呈された。



寄進

一. 舗装記念碑 芦口 一美氏
護摩堂前に建立された。深く感謝申し上げます。

一. 浄財 鈴木 裕子氏
先祖代々供養として多額の浄財が寄進された。なお、住職より感謝状並びに記念品、さらには総本山長谷寺化主・真言宗豊山派管長 加藤精一猊下より賞状並びに記念品が贈呈された。

付属墓地無料開放中です

墓地を希望される方は寺族へご相談ください。無料で開放しております。期限は避難指示解除までいたします。

平成二十七年度年回表

一周忌	平成二十六年
三回忌	平成二十五年
七回忌	平成二十一年
十三回忌	平成十五年
十七回忌	平成十一年
二十三回忌	平成五年
二十七回忌	平成元年
三十三回忌	昭和五十八年
三十七回忌	昭和五十四年
四十三回忌	昭和四十八年
四十七回忌	昭和四十四年
五十回忌	昭和四十一年
百回忌	大正五年

回忌供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。また、毎月の命日にお参りする月参りを行えば一層ご供養が深まることでしょう。

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4
(真言宗豊山派大楽院別院)

電話 0246-28-3560
090-1495-7957

酒主 秀寛

〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下359-8
シティーハイツ北浜田203

電話 090-3753-3634

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大楽院

大楽院がお借りして、お骨を預かっていただいております寺院は下記のとおりで。今後ともお世話になります。

真言宗豊山派 実相寺 住職 青木教寛

〒374-0132 群馬県邑楽郡板倉町板倉甲1678

電話 0276-82-0560

※東北自動車道館林ICより東へ約5分